



SENDAI BOSAI TECH

テクノロジーで明日を守る プランニングコンテスト

エントリー説明会参加申込 ▶

2021年9月16日 16:00~17:00
オンライン開催 / 参加費：無料



FUTURE AWARDS

仙台BOSAI-TECH フューチャーアワーズ

防災・減災課題をテクノロジーで解決する
アイデア・プランを募集します。

「仙台BOSAI-TECH Future Awards ～テクノロジーで明日を守るプランニングコンテスト」は、仙台市の「BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業」の一環として、オープンイノベーションを通じた仙台防災枠組の理念に基づく製品・サービスの創出支援を目的としています。採択されたアイデア・プランについては、社会実装にむけて、有用性を確認する実証実験の実行を支援します。

スタートアップ企業やIT企業などの法人、
また、学生・社会人などの個人での参加が可能です。

**テクノロジーを使って、防災・減災に役立つソリューションを開発・事業化したい
革新的なビジネスアイデアで防災・減災の課題を解決したい**

このような、防災関連の課題解決を目的とする事業開発に
意欲のある方の応募をお待ちしております。

テーマ

テーマ
01

**データ活用による
避難情報発令判断の迅速化**

災害発生時に避難情報発令を迅速かつ正確に行うために、各種データを安価かつリアルタイムで取得し、予め市が策定している発令基準に照らして避難が必要な地域と発令タイミングが検討できるソリューションを募集します。

テーマ
02

**テクノロジーを活用した
効果的な災害情報の伝達**

市内全域に、効果的に災害情報や避難情報を直接伝達するための新たなソリューションを募集します。仙台市に滞在しているすべての方へ迅速かつ確実に情報が届く仕組みを目指しています。

テーマ
03

**テクノロジーを活用した
効率的な避難所運営の支援**

災害の影響と市民の避難状況をタイムリーに把握し、必要な場所に、必要な数の避難所を開設できるようにするための、ソリューションを募集します。また、避難所ごとの避難者数や避難者の属性を正確に把握して、必要な支援物資を過不足なく届けるためのソリューションも合わせて募集します。

テーマ
04

**テクノロジーを活用した
安全な避難行動の支援**

市民の、普段からの災害に備えた準備・対策や、災害発生時の的確な避難行動をサポートするソリューションを募集します。

応募の流れとプログラム概要

9月末

エントリー締切・1次審査

テーマを選び、課題解決のアイデア・プランを企画書にまとめて提出してください。
※採択数は、法人/個人の各部門につき最大5件程度を予定。
※審査結果は、10月上旬までにメールにてご連絡します。

実証実験計画の具体化

パートナーへのヒアリング/プレゼンブラッシュアップ/BOSAI-TECHイベント参加
テーマに関する課題などについてヒアリングを行い、提供されるリソース（場所・ユーザなど）を活用して、そのアイデアの有用性を検証するプラン（実証実験計画）をブラッシュアップしてください。

サポートプログラムとして、希望者にはメンタリングや事業開発手法などのワークショップを実施します。

参加者間での交流会などのイベントも開催予定です。

上記活動はすべてオンラインで開催予定です。（一部リアルでのハイブリッド開催となることもあります）

10月中旬～

11月末

最終審査

実証実験計画をプレゼンテーションしていただきます。（1次審査通過者のみ。オンラインで実施）

審査・採択は法人/個人の部門別に実施します。

12月上旬
～3月上旬

実証実験の実施・発表

採択された実証実験計画に準じて、実際に、社会実装に対するプラン・アイデアの有用性を確認する実証実験を行い、成果を発表していただきます。（発表は一般公開を予定）

実証実験場所として、協議のうえ仙台市の現地フィールドを提供します。

エントリー

応募は、法人/個人どちらでもできます。

応募の際には、提案するアイデア・プランの概要と企画書を提出してください。

法人/個人どちらかによって、参加要件や採択後の支援内容が異なります。

詳細はウェブサイトにてご確認ください。

ウェブサイトはこちら▶

<https://sendai-bosai-tech.jp/future-awards2021/>



参加メリット

法人での参加の場合

防災関連の事業開発を行ううえで、下記支援が得られます。

- ・テーマにもとづき防災現場の課題を具体的に知ること
で、ユーザ中心での事業開発ができる。
- ・実証実験を行うための場所やテストユーザなどの協力が得られる。
- ・最終審査通過者は、実証実験費用（最大100万円）の補助が受けられる

個人での参加の場合

防災関連のテーマを解決するアイデアを具現化するまでのフルサポートを受けられます。

- ・テーマにもとづき防災現場の課題を具体的に知ること
で、ユーザ中心での事業開発ができる。
- ・メンタリングやワークショップを通して、事業開発手法を習得する。
- ・最終審査通過者は、実証実験の実施方法に関するアドバイスをや実行支援を受けることができる。また、実証実験に関わる経費（遠方からの参加の場合、仙台への交通費など）補助が受けられる。

主催・運営



SKYLIGHT

お問合せ

仙台市BOSAI-TECH事務局

Mail: sendai-bosai-tech@skylight.co.jp